



おむすび通信

Vol.4

台風および豪雨の被災者の皆様に心からお見舞い申し上げます。

ごあいさつ

フードバンク調布はこの12月で設立2年になります。

この間、6か所の常設フードドライブや、地域企業、団体のご協力により、たくさんの食品を寄贈していただきました。必要としている市内の困窮世帯や福祉団体への提供も増えてきています。

ここまで活動を続けて来られたのも地域の皆様のご支援によるものと心より感謝いたします。

この10月1日には「食品ロスの削減の推進に関する法律」が公布されました。日本の食品ロス量は年間646万トン、このうちの約半分289万トンが家庭から出されています。これは毎日一人お茶碗一杯分の食糧を捨てていることとなります。どうぞ、まだ食べることができる食品を廃棄することなく、地域で必要としている方へおすそ分けしてください。フードバンク調布は食べ物で助け合いの輪を地域に広げます。会員、ボランティアも必要です。一緒に活動しませんか？

理事長 安保 久恵

冬休み★子ども元気プロジェクト 始動！！

「学校の給食がなくなる冬休みには、子どもが栄養不足になることがある」とお聞きします。

フードバンク調布では、児童扶養手当受給世帯を対象にご案内を送付し、希望者（希望多数の場合は抽選）に食料支援を行うことにしました。お渡しする食料をセットするのは11月末。この時までには食品を提供いただければ子どもたちに届けることができます。ご家庭に眠っている食品のある方はぜひご連絡下さい。



食品受け入れ実績

上半期だけで3369kgの寄贈がありました。企業からの大量寄贈があり、すでに昨年度1年間の+30%です。また、嬉しいことに高校生たちが校内フードドライブを企画・実施、たくさんの食品を送っていただきました。若い世代へも活動が広がっています。

食品提供実績

提供先となる障がい者施設が増えたこともあり、上半期だけで合計3232kgを提供、すでに昨年度の+40%となっています。

2019年度上半期（4～9月度）集計	
提供先	重量(Kg)
生活困窮者	368
障がい者施設	1,198
青少年施設	381
母子施設	79
子ども食堂	381
高齢者施設	595
他フードバンク	205
その他	25
合計	3,232

連絡先

- ◆本部 〒182-0035 調布市上石原 1-27-8 カフェ侘助
- ◆事務所・倉庫 070-4447-3054(月・木 10:00~15:00)
- e-mail : info@foodbank-chofu.org
- facebook : [フードバンク調布](#)
- ホームページ : <http://foodbank-chofu.org>

運営資金の寄付をお願いします！

- ◆郵便局の講座からATMで振り込む方(手数料無料)
記号 00190-3 番号 731122
(注)窓口にて現金で振り込むと手数料がかかります
- ◆他銀行の口座から振り込む方(手数料がかかります)
《ゆうちょ銀行》店名 ○一九(ぜろいちきゅう)
店番 019 (当)口座番号 0731122
- ◆どちらも口座名は「フードバンク調布」です

当通信は調布市地域福祉活動支援事業助成金を受けて作成しております

活動の記録 (2019. 5~2019. 10)

◆サマーボランティア大活躍！

近年は夏休みにボランティア体験を推奨する中学校・高等学校が多いようです。フードバンク調布もこのようなボランティアの受け入れ団体となって10名以上のボランティアさんに来ていただきました。若い人たちは飲み込みも早く、しかも力持ち！中高年が多い会員にとって大きな助けになりました。

◆講演会「フードバンクを考える～子供の貧困・私たちにできること～」を行いました

暑さがまだ残る9月8日（日）、調布たづくり10階学習室にて講演会を行いました。講師の米山さんからはご自身が創設されたフードバンク山梨の活動、子どもの貧困の実態について心に響くお話がありました。行政との連携がいかに重要で効果的であるか、など、参考になるお話も多々あり、実り多い講演会となりました。

◆千葉に食品を届けました

台風15号の影響で長引く停電被害が報じられた千葉県に支援物資をお届けしました。9月20日に常温保存のゆで卵2160個（段ボール18箱）を車で千葉市内の「フードバンクちば」に運び、翌日からの3連休にフードバンクちばの支援網を通して被災地へ届けられた、と報告を受けています。



たくさんのサマーボランティアさんが、暑い夏に爽やかな風を運んでくれました！



講演の中で読み上げられたフードバンク利用者の声からは、この活動が本当に必要とされていることが伝わってきました。



被災地の皆さんの日常が一日も早く戻ってきますように！

フードドライブキャンペーンを実施します

11月1日～30日の日程でフードドライブキャンペーンを行います。常設のフードドライブに加えて調布市内の各地域センターにて食品を受け付けますので、ご家庭で眠っている食品で賞味期限まで1カ月以上あるものがありあしたら、ぜひお持ちください。冬休み★子ども元気プロジェクトにも使います。お待ちしております！

常設フードドライブ

- ①カフェ侘助（西調布駅徒歩3分・月曜休み）
- ②サレジオ修道会ユースセンター（月・木のみ）
- ③てらのサウルス（国領駅徒歩5分、日・祝休み）
- ④調布市社会福祉協議会（調布駅徒歩5分・祝休み）
- ⑤コープみらい コープ柴崎店（年中無休）
- ⑥調布市市民活動支援センターあくろす（国領駅1分・第三月曜及びあくろす休館日は休み）

地域センター・ボランティアコーナー 緑ヶ丘、西部、菊野台、染地、野ヶ谷の郷

より多くの方にフードバンクの存在を知っていただくことが大変重要です。お知り合いにぜひご紹介ください。

運営面では、会員となって**資金面から活動を支えてくださる個人の方・企業も大募集中**です。仕分けなどをお手伝いいただく**作業ボランティアも大歓迎**！支え合う街を実現するために、ご協力よろしくお願ひします。